

公益財団法人岩手県文化振興事業団第21回理事会議事録

1 開催日時 平成26年7月25日(金) 午後1時30分～

2 開催場所 岩手県立美術館 会議室

3 出席者 理事総数 9名
出席理事 9名

理事長	菅野 洋樹	理事	柴田 和子
理事	齋藤 哲子	理事	熊谷 常正
理事	原田 光	理事	中山 敏
理事	鈴木 清也	理事	菊池 和憲
理事	中村 英俊		

監事総数 2名
出席監事 2名

監事	梅木 敬時	監事	久保隆男
----	-------	----	------

4 議長 理事長 菅野 洋樹

5 報告事項
業務執行状況の報告について

6 議事の経過の要領及びその結果

定刻、総務部総務課長が開会を宣し、本理事会は定款第35条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げ、理事長が議長席に着き、次の議事に入った。

[報告事項]

業務執行状況の報告について

業務執行状況について、別紙資料に基づき、理事長並びに業務執行理事3名より報告があり、下記の質疑等を経て、これを了承した。

【監事】

4月からの消費税増税に伴い、県民会館の利用料金を増額としたか教えていただきたい。

【理事】

県民会館について、利用料金は4月1日利用分より消費税増税分を転嫁した料金に改定した。利用者へは前年度中に事前に広報・周知した。

【理事長】

岩手県では、県の施設に関しては、消費税増税3%分を転嫁した利用料金とする条例が3月の県議会にて可決された為、4月1日より利用料金の改定をしている。

【理事】

7月16日に県民会館にて行われた「シスター・アクト～天使にラブソングを～」が大変盛況だった。観客一体となり素晴らしい公演だった。出演者の方も盛岡に好印象を持っていただいたようだ。

【理事】

当公演は昼夜2回公演だったが、夜は完売し、昼夜で3,000名以上の方に観覧いただいた。大盛況に感謝する。今後も良いものを安く提供できるよう努力する。

【理事】

2月に予定されている文化芸術講演会について、去年は決定や広報が遅かった印象がある。今年はできるだけ早く広報をし、多くの方の来場を期待している。

【理事長】

できるだけ早く出演者の調整ができるよう努める。

【理事】

今年度の岩手芸術祭のテーマが素晴らしい。これに基づいた事業を展開できないか。

【理事長】

芸術祭の統一テーマとして決定したもので、芸術祭の各事業において今までやってきたことを積み重ねながら、テーマも意識した事業実施に向かえるようにする。

【理事】

去年は埋蔵文化財センターの発掘作業員の人員確保に苦慮した経緯があるが、今年度は作業員の確保見込みはどうか。また、熱中症対策等、作業員の安全管理につ

いて教えていただきたい。

【理事】

現在約 590 人の作業員を雇用している。3 月でがれき処理が終わったこともあり、被災地市町村及び隣接市町村にて人員の確保はできている。

安全管理について、今年度は現在までで 10 件の労災対象の災害及び 3 件の軽度の熱中症があったが、毎週 2 回の巡回安全指導を行い、熱中症対策としてはこまめな休憩と水分補給を促している。さらに、県の建設業協会の安全対策指導員にも現場を見てもらい、アドバイスをもらっている。

以上をもって議事の全部を終了したので、午後 2 時 15 分閉会を宣し、解散した。

以上の議事の経過の要領及び結果を明確にするため、理事長及び監事が記名押印する。

平成 26 年 7 月 29 日

公益財団法人岩手県文化振興事業団 第 21 回理事会

議 長

印

監 事

印

監 事

印